

## 議会運営委員会書記録

令和6年(2024年)12月6日(金)①  
第3委員会室

### ◎出席者

- ◇委員長 伊藤 治
- 副委員長 久保田 茂
- 委員 大和田 哲、大田 ちひろ、和泉田 宏幸、小林 成好  
横井 聖美、清田 巳喜男、後藤 孝江、白川 秀嗣  
松島 孝夫
- ◇議長 島田 玲子
- ◇委員外議員 瀬賀 恭子副議長
- ◇傍聴議員 なし
- ◇事務局 松村局長、藤浪課長、倉田主幹、東條主幹、高橋主幹、村田主幹  
~~長谷部主査~~

### ○開会前(9:14)

- ※ 越谷市民ネットワークから当委員会を開催してほしい旨の申入れがあり、これを了承し、委員会を招集した旨報告された。
- ※ このあと本会議が控えているため、9時45分を目途に協議を進めることについて了承された。

### ○開会(9:14)

#### ◇議長あいさつ

### ○議事

#### ◇議員提出議案の提出について

★委員長 本件については、越谷市民ネットワークから、意見書提出に係る議員提出議案を提出したい旨の申入れがあり、お手元には案文を配付させていただいた。まずは越谷市民ネットワークに本件にかかる説明をしていただく。

☆大田委員 まずは、申入れを了承いただき、集まっていたことに感謝する。本市でも、農産物へのカメムシ類等や高温による被害が広がっていることから、県知事に意見書を提出したいと考えている。農業振興課からは、

当該被害によって本市でも収量が70%から80%減少した圃場があると伺っている。本意見書は、11月15日に自民党県議団が埼玉県知事宛に提出した緊急要望書を参考にしている。この要望活動をきっかけとして、羽生市、行田市、吉川市などにおいて同様の意見書を提出する動きがあるとのことであるが、これらのことについて当会派で把握したのが告示日以後のことであった。そのため、告示日に案文を提出することができなかったが、今定例会で意見書を提出したいと考えているため、協議していただきたい。

★委員長      本件について、議会運営委員会申合せ事項では「議案を提出しようとするときは、原則として議員会の日までに案文を各会派に提出する。ただし、議員会の日以後に議案を提出しようとするときは、議会運営委員会で協議する」こととなっているため、各会派のご意見を伺いたい。

☆横井委員      増林地区でもカメムシ類の被害があることは市民から伺っているが、申合せ事項の取り決めもあることから、一度会派に持ち帰って検討させていただきたい。

☆和泉田委員      自民党県議団が知事に緊急要望書を提出してから告示日までの日にちが10日間あることを考えると、先ほど説明いただいた理由だけでは急施に当たるとは言い難いと感じる。再度説明をお願いしたい。

☆大田委員      11月15日に緊急要望書が提出されたにも関わらず、告示日に提出できなかったことは申し訳なく感じるが、同様のタイミングで各市が連携して意見書を提出するほうが効果は高いと考えているため、検討していただきたいと考えている。

☆白川委員      カメムシ類の被害には迅速に対応する必要があると考えている。緊急要望書の提出から日にちが開いてしまっていることは事実ではあるが、全ての情報を即時的に収集することは難しいこと、また、こういった意見書は横の連携を持って提出するほうが効果は高いと考えている。提出されたあとの賛否は本会議場で集約することになるが、今定例会で協議することに意義があると考えている。

☆清田委員      カメムシ類等による農家への被害が大きいため、私たちとしてもできるだけバックアップしていきたいという思いはある。しかし、議会では法令順守や倫理観を持つことが求められており、議会のルールを守ることが重要である。本件については、急施に当たらないと考えるため、通

例どおりの取扱いをするべき。

☆後藤委員      これまでも告示日以後に提出された案文について議会運営委員会で協議し、急施に当たらないとして、当該定例会に提案されなかったことが何度かあった。カメムシ類等の被害が急施に当たるかどうかというより、11月15日に自民党県議団が提出したことをどう受け止めるか。当会派は緊急要望書のことを把握していた。越谷市民ネットワークから最初に出た意見書案は、自民党県議団の緊急要望書とほぼ同じ内容であった。これらのことから、本件については急施に当たらないと考える。

★委員長      カメムシ類等の被害への対応について重要性は認識しつつも、急施に当たらないのではという意見があった。また、会派に持ち帰りたいとの意見もあった。継続して協議を行う場合は、本日の議事終了後などに再度協議する必要がある。

☆白川委員      「急施」の定義に関する内規等はあるか。

★課      長      「急施」の定義に関する内規等はない。

☆大田委員      いま急施に関して様々な意見が出ているが、カメムシ類等の防除については、越冬させないことが重要であり、冬の期間に対策を行う必要がある。そのことを含めて各会派で再度検討いただきたい。

★委員長      本件については、一度各会派に持ち帰り、本日の議事終了後に再度議会運営委員会を開催し、協議を行うことでよいか。

※ 委員全員異議なく、そのように決定された。

→ その他発言なし

○ 閉      会（９：２６）